

# 目 次

第2版はしがき

はじめに	法を学び始める人へ	1
第1講	法の概念	3
1	法とは何か	3
2	どのような法があるか	6
	(1)法源 6 (2)成文法 8 (3)不文法 10	
3	法はどう分類されるか	11
第2講	法秩序の構成原理	13
1	法令間の衝突とその調整に関する原則	13
2	法令の優先適用に関する原則	15
第3講	法の領域と公法の特徴	18
1	公法とは何か	18
2	公法に属する成文法	21
第4講	憲法と国法秩序	25
1	憲法とは何か	25
	(1)憲法の意味 25 (2)立憲主義 27	
2	憲法にはどのような特徴があるか	30
第5講	国会と法律制定権	34
1	国会とは何か	34

2	法律はどのように制定されるか	36
3	法律はどのように制定されたか	40
<b>第6講</b>	<b>裁判所のあらまし</b> .....	<b>44</b>
1	裁判所の種類	44
2	裁判所の扱う事件	46
3	裁判所の特徴	47
4	裁判所の権限	49
<b>第7講</b>	<b>内閣・内閣と国会</b> .....	<b>52</b>
1	内閣と国会の関係	52
	(1)内閣とは何か	52
	(2)内閣と国会	53
2	衆議院の解散	55
<b>第8講</b>	<b>行政組織と公務員</b> .....	<b>60</b>
1	行政組織についての法	60
2	公務員制度についての法	64
<b>第9講</b>	<b>行政活動とその法的統制</b> .....	<b>69</b>
1	行政活動の分類	69
2	行政活動の手段	71
3	行政活動に対する法の統制	76
<b>第10講</b>	<b>地方自治</b> .....	<b>78</b>
1	憲法と地方自治	78
2	国と地方の関係の見直し	80
3	地方自治体の事務と組織	83
4	条例制定権の限界	86

第11講	基本的人権と公共の福祉	88
	1 日本国憲法が保障する権利	88
	2 憲法による権利の保障とその限界	89
第12講	自由権と社会権	96
	1 精神的自由の考え方	96
	2 経済的自由の考え方	99
	3 社会権の考え方	103
第13講	国家と環境	108
	1 環境法の基礎	108
	(1) 環境法の歴史	108
	(2) 環境と環境法	110
	(3) 環境法の体系	112
	2 環境法と公法	113
	(1) 環境権と憲法	113
	(2) 環境保全と行政法	115
第14講	情報公開・個人情報保護	118
	1 情報公開制度	118
	2 個人情報保護制度	121
おわりに	公法を学ぶポイント	125
	(1) 原理・原則が生み出された歴史的な背景を理解する	125
	(2) 公法規範の理念・目的を常に意識しておく	125
	(3) 憲法と行政法の密接な関係に配慮する	125
	(4) 原理・原則に基づく法制度の体系的理解を心がける	126